

## 環境リモートセンシング研究センター教員会議（第6回）議事要旨

1. 日 時 平成28年9月15日（木） 16:30～18:15
2. 場 所 環境リモートセンシング研究センター会議室（1階）
3. 出席者 安岡センター長、久世教授、ヨサファット教授、本郷准教授、本多准教授、齋藤助教、土屋事務センター長  
委任状 近藤教授、樋口准教授  
海外渡航 入江准教授  
欠席者 梶原講師  
オブザーバー 楊特任助教
4. 教員会議(平成28年度第4回、第5回)議事要旨について  
原案どおり承認された。
5. 議 題 （審議事項）
  - (1) リアウ・イスラム大学（インドネシア）との大学間交流協定について（資料1）  
ヨサファット教授から資料に基づき説明があり、審議の結果、承認することとなった。  
融合科学研究科の承認後、大学本部に申請する。
  - (2) シアク県（インドネシア）との部局間交流協定について（資料2）  
ヨサファット教授から資料に基づき説明があり、審議の結果、承認することとなった。  
調印後、大学本部に報告する。
  - (3) 特任助教の採用について（資料3）  
ヨサファット教授から資料に基づき説明があり、審議の結果、採用することとなった。
  - (4) 講師（研究機関研究員）の採用について（資料4）  
センター長から資料に基づき説明があり、審議の結果、2名を採用することとなった。
  - (5) 外国人研究者の受入れについて（資料5）  
ヨサファット教授から資料に基づき説明があり、審議の結果、受入れを承認することとなった。
  - (6) 定年退職教員の外部研究費申請について（資料6）  
センター長から資料に基づき説明があり、審議の結果、申請を承認することとなった。
  - (7) その他  
特になし。
6. 報告事項
  - (1) 教員の定期評価について（資料7）  
センター長から資料に基づき報告があった。
  - (2) 教育研究評議会（9/8）について（資料8）  
センター長から資料に基づき報告があった。
    - ・国立大学法人千葉大学の組織に関する規則等の一部改正（案）について
    - ・千葉大学大学院学則の一部改正について
    - ・国立大学法人千葉大学基金管理規程等の一部改正（案）等について
    - ・千葉大学大学院人文公共学府設置準備委員会規程等の制定について
    - ・学長選考結果について
    - ・平成29年度設置審査結果について

- ・千葉大学における外部検定試験（TOEFL/TOEIC）の実施について
- ・平成28年司法試験の結果について

(3) 大学運営会議（7/28, 9/8）について（資料9）

センター長から資料に基づき報告があった。

- ・平成29年度概算要求について
- ・本学のWebメール画面を詐称したフィッシングサイトについて
- ・剽窃チェックツール（iThenticate）を活用した研究論文の適正性の確保について

(4) 平成28年度学長と学部長等との夏季特別集中討議について

センター長から、7月29日～30日に実施された教育学部と園芸学部に関する集中討議の内容について報告があった。

(5) 教員の海外渡航について（資料10）

センター長から、資料に基づき報告があった。

(6) 寄附金の受入れについて

（資料11）

センター長から、資料に基づき報告があった。

(7) その他

特になし。

○各種委員会等報告

- ・予算委員会  
特になし。

- ・共同利用研究推進委員会

共同利用研究推進委員長から以下のとおり報告があった。

平成28年度共同利用研究の採択者にCEReS国際シンポジウムの発表者募集について周知を行うこととなった。国際共同研究の採択者に対しては、担当教員から周知する。

- ・広報委員会

広報委員長から、IJSSについて、130人程度の参加申し込みがあり、共同研究者の参加者を含め150名となる見込みであると報告があった。引き続き、CEReSニュース担当者について連絡があった。

- ・施設委員会

ヨサファット教授から、メディアルームの配線が終わったと報告があった。

- ・計算機及びデータベース委員会

特になし。

- ・中期計画推進委員会

特になし。

- ・自己点検・評価委員会

特になし。

- ・教育委員会

特になし。

- ・学術推進企画小委員会

特になし。

6. 連絡事項

- (1) 研究者等への研究倫理教育の実施について  
事務から、未修了者に対し受講とフォローの依頼があった。
- (2) 科研費応募資料の作成について  
センター長から、科研費の応募者からの相談にのる旨の連絡があった。
- (3) 平成28年度学長と部局教員との大学改革に関する意見交換について  
センター長から、日程調整について協力依頼があった。
- (4) 施設棟の戸締りについて  
事務から、施設棟の扉については事務が戸締りをした後は外に出ないようにし、共同棟の扉については内側からロックの上、外に出るよう依頼があった。

○本多准教授から、9月29日実施の環境ISO監査への対応依頼があった。

○久世教授から、以下のとおり連絡及び報告があった。

- ・12月21日に産業連携研究推進ステーション主催のリモートセンシングに係る勉強会が行われる。
- ・9月20日～21日にCEReSでVL講習会を開催する。55名程度参加の見込み。
- ・危機管理講習会では、学生の自殺等にあたっては広報対応にも注意してほしいとの話があった。
- ・グローバルプロミネントのヒアリングが行われ、ヨサファット教授と共に研究についてアピールした。
- ・9月6日に、改組に関して入試課と今後の入試のあり方について相談をした。